

建築情報デザイン (Architectural Information Processing II)

担当教員名	田坂 誠一	
学科・専攻、科目詳細	建築学科 4年 後期 1単位 演習	
学科のカリキュラム表	専門科目 必修科目	
共生システム工学の科目構成表	基礎工学科目 情報・論理系	
学習・教育目標	共生システム工学	D-2(100%)
	JABEE基準1(1)	(d)
科目的概要	WordとExcelの基本的な操作方法を習得し、演習課題を通して情報リテラシー能力を育成する。また、インターネット・リソースを活用した演習課題への取組みを通して、個人やグループにおける問題解決能力の向上を図る。コース管理・学習支援システムの一つであるMoodleを用いて、出席登録、教材のダウンロードや課題提出などを行い、情報管理システムを体験する。	
テキスト(参考文献)	テキストは使用しない。以下は参考書。 日経BP「Word 2010(基礎編・応用編)」、日経BPソフトプレス。 日経BP「Excel 2010(基礎編・応用編)」、日経BPソフトプレス。	
履修上の注意	演習を主体とする科目であるので、自ら進んで課題に取り組むことが重要である。	
科目的達成目標	(1)WordとExcelの基本操作ができ、応用演習への取組みに対応できる。(D-2) (2)インターネット・リソースを活用したデータ処理ができる。(D-2) (3)Moodleを利用した資料のダウンロード、課題のアップロード、データベースの活用等ができる。(D-2)	
自己学習	<ul style="list-style-type: none"> WordやExcelのより高度な機能や操作に関する学習。 キーボード入力(タッチタイピング)の練習。 	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/5以上の欠課
	<p>(1)、(2)、(3)について、授業における演習への取組み状況(80%)と課題レポート(20%)により成績評価を行う。総合して60%以上達成したものを合格とする。課題等は締切前に提出されたものを成績評価の対象とする。</p> <p>・演習課題 (Word)文書校正、新聞編集、長文構成、数式(Excel)料金計算、地震データベース、住宅・土地統計データ。</p>	
連絡先	tasaka@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容	
第1週	概要説明 演習内容、Moodleによる課題提出方法等について説明する。
第2週	Word演習1 一般事項、基本操作
第3週	Word演習2 文字の書式設定、段落の書式設定
第4週	Word演習3 表の作成と編集、グラフィックスの利用
第5週	Word演習4 文書校正演習
第6週	Word演習5 新聞作成演習
第7週	Word演習6 長文構成、数式の作成演習
第8週	Excel演習1 一般事項、基本操作
第9週	Excel演習2 表の編集
第10週	Excel演習3 グラフの作成、数式と関数の使用
第11週	Excel演習4 料金計算システム
第12週	Excel演習5 地震データベース
第13週	Excel演習6 住宅・土地統計データの活用
第14週	Excel演習7 住宅・土地統計データの活用
第15週	まとめ 課題発表
期末試験実施せず	